

平成20年11月6日

各 位

株式会社日本トリム

代表取締役社長 森澤 紳勝
 (コード番号6788東証第一部)
 お問い合わせ先
 専務取締役管理事業部長 尾田 虎二郎
 (TEL: 06-6456-4600)

業績予想修正に関するお知らせ

当社は、平成20年5月12日の平成20年3月期決算発表時に公表した平成21年3月期（平成20年4月1日～平成21年3月31日）業績予想（連結・個別）を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成21年3月期第2四半期累計期間業績予想数値の修正（平成20年4月1日～平成20年9月30日）

①連結

(単位：百万円)

	売上高	営業収益	経常収益	四半期純利益	一株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	5,047	875	907	598	131.96
今回発表予想 (B)	4,463	574	666	256	57.05
増減額 (B-A)	△584	△301	△241	△342	—
増減率 (%)	△11.6	△34.4	△26.6	△57.2	—
前期実績 (平成20年3月 期中間)	4,893	697	725	383	84.27

②個別

(単位：百万円)

	売上高	営業収益	経常収益	四半期純利益	一株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	4,992	929	972	564	124.26
今回発表予想 (B)	4,415	564	662	269	59.86
増減額 (B-A)	△577	△365	△310	△295	—
増減率 (%)	△11.6	△39.3	△31.9	△52.3	—
前期実績 (平成20年3月 期中間)	4,814	743	793	243	53.53

(2) 平成21年3月期通期業績予想数値の修正（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

①連結

（単位：百万円）

	売上高	営業収益	経常収益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	9,281	1,231	1,300	871	192.00
今回発表予想 (B)	7,880	541	660	248	55.28
増減額 (B-A)	△1,401	△690	△640	△623	—
増減率 (%)	△15.1	△56.1	△49.2	△71.5	—
前期実績（平成20年3 月期）	8,748	862	929	439	96.73

②個別

（単位：百万円）

	売上高	営業収益	経常収益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	9,160	1,364	1,450	841	185.27
今回発表予想 (B)	7,785	520	669	274	60.90
増減額 (B-A)	△1,375	△844	△781	△567	—
増減率 (%)	△15.0	△61.9	△53.9	△67.4	—
前期実績（平成20年3 月期）	8,608	949	1,054	356	78.44

2. 業績予想数値の修正の理由及び次期の見通し

当第2四半期連結累計期間売上高につきましては、職域販売・取付及び紹介販売部門（DS・HS事業部）、OEM・卸販売部門（業務部）、店頭催事販売部門（SS事業部）とも、対前期割れとなりました。

職域販売・取付及び紹介販売部門（DS・HS事業部）につきましては、部門販売効率向上を目的に、人員の見直し及び現場力強化のための教育研修に取り組んでおります。HSにおきまして、一人当たり販売台数が確実に上がっているものの、部門としてこれらの成果があらわれるまでのタイムラグがあり、人員減によるマイナスを埋めるには至りませんでした。一方、7月からの岩谷産業㈱との業務提携は順調に推移しております。まず、東北地域において販売を開始し、地域目標を達成しました。この成功事例のもと、当初計画達成を目指し、地域毎の岩谷産業㈱傘下の有力代理店や直販ルートを中心として、精力的に販売展開を行っております。

OEM・卸販売部門（業務部）につきましては、大手OEM先の販売低迷が続いており、営業面でのバックアップも含め、拡販に向けた協力体制をとるとともに、新規開拓に取り組んでおります。

店頭催事販売部門（SS事業部）におきましては、契約社員の販売効率を再度厳しく検証し、人員の見直し及び効率の向上に努めております。

ストックビジネスであるカートリッジ販売部門につきましては、売上高999百万円（前年同期比5.5%増）と伸長しております。

また、投資有価証券につきましては市場価格の低下等により評価額が著しく下落し、投資有価証券評価損168百万円を計上しております。

以上の結果、第2四半期連結累計期間業績予想値を上記のとおり修正いたしました。

通期業績につきましては、第2四半期連結累計期間業績の修正を反映した上で、平成20年10月時点で不確定な見込みは除き、確実に見込める業績予想とし、修正いたしております。

個別業績予想につきましても、同様の理由により第2四半期累計期間及び通期業績予想を修正いたしました。

以 上

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後の様々な要因によって上記予想値と異なる場合があります。